

# えがお

嘉麻市社協だより

# No.179

発行日/2024.8.1

## 元日に発生した能登半島地震 いまだ手つかずの家が多数…



平成17年に廃駅となった珠洲駅周辺も  
地震で大きな被害が…



津波で1階部分が柱ごと押し流された家屋

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6

TEL 0948-43-3511 FAX 0948-43-3450

🌐 <https://kama-shakyo.com>

✉ [info@kama-shakyo.com](mailto:info@kama-shakyo.com)

📘 <https://www.facebook.com/kama.swc>

※QRコードから、本会のホームページにアクセスすることができます。



# これからも被災地への想いをもち続けたい

嘉麻市社会福祉協議会

総合相談・地域づくり推進係

吉田 文平

令和6年1月1日午後4時10分、石川県珠洲市を震源とするマグニチュード7・6の地震が発生しました。新聞やテレビの報道にあった通り、

珠洲市では震度6強の揺れを観測し、家屋の倒壊、道路の崩落、大規模な土砂崩れが発生し、海岸では最大高さ5m前後の津波が押し寄せました。また、震源に近い能登半島北部の海岸では海底が最大

4mを超えて隆起し、あらたな海岸線が形成された所もあります。

珠洲市は能登半島の東端に位置しており、西側を除く三方が海に囲まれた地形となっています。人口は約12,000人、高齢化率は52%を超え、地震発生前から人口は減少し、高齢化率も増加の一途を辿っていたところに、今回の地震が発生し、金沢市など都市部への転出者が増えることで、更なる過疎化が心配されているそうです。

幸い、珠洲市社会福祉協議会（以下、「珠洲市社協」という。）の事務所が入る建物には大きな被害がなかったため、1月2日に敷地内の倉庫で珠洲市災害ボランティアセンター（以下、「センター」という。）を開設したそうです。しかし、金沢市から能登地方へ向かう道路は損壊が激しく、復旧工事やボランティアを受

け入れる環境整備に時間を要したため、実際にボランティアの受け入れが始まったのは2月3日でした。また、全国の社会福祉協議会からの応援は、珠洲市では1月中旬から

東海・北陸ブロックの職員が1週間毎にセンターの応援に入り、九州ブロックについては、4月8日から九州8県と政令指定都市3市（福岡、北九州、熊本）が輪番で入っています。私は久留米市、志免町の社協職員とともに5月14日から5月20日までの第10クールで応援に入りました。

このクールには、佐賀県、鹿児島県、東海ブロック、四国ブロックの社協職員も応援に入っており、総勢16名で活動しました。

珠洲市到着後、珠洲市社協の職員の方が車で市内を案内してくださいました。倒壊によって車ごと下敷きとなった家屋や液状化の影響で剥き出



液状化の影響でマンホールが剥き出しになっている珠洲市宝立町の様子

センターに戻ってからは、応援職員でニーズ把握、マッチング、現地調査などの業務を分担し、私はセンターが受け付けた相談の被害状況の確認や活動の見立てを行う現地調査を担当することとなり、珠洲市社協の職員の方と一緒に車で1日5〜6件訪問しました。

しになったマンホールなど、地震から4か月以上が経過しているとは思えない光景が広がっていました。また、山間部を案内されたときは山肌が剥き出しとなった土砂崩れの現場や海岸部では津波で家の中が押し流された家々を目の当たりにし、立地で被害状況が大きく異なっていることを感じました。

前から地震活動が活発になっており、令和4年6月19日、令和5年5月5日にも最大震度6強の地震が発生し、現地調査時には、住民の方から「発生直後は言葉が出ず、とても落ち込んだ」、「復旧してもまたすぐに地震がやってくるのではないか」など率直な感情や不安を伺いました。また一方では、「わざわざ自宅まで



能登半島の北岸を通り、珠洲市仁江町から西隣の輪島市へ向かう国道249号線は土砂災害の影響で通行止めとなっていた



活動から戻ってきたボランティアの方々のために、センター内に「珠洲みやげ」のコーナーが設置されていた

700キロ以上離れた福岡からでもできることは、私が目にした状況や被災された方々の思いをしっかりと伝えること、珠洲市のことを忘れず、関心を持ち続けること、できることで支援し続けることだと思っています。珠洲市のみなさんに笑顔が戻るその日まで。

来て、時間を取ってもらって申し訳ない」との言葉をかけていただいたり、私たちが気遣い、終始優しく接してくださるなど私の方が力を貰うことが多くありました。現地調査を通じて、被災された方々の心に寄り添うことや思いを汲み取ることの大切さを実感しました。

ボランティアの方々が1日の活動を終えて、センターに戻ってくると敷地内には地元のみなさんが感謝の気持ちを伝えるため特産品（お菓子や海産物）を販売する「珠洲みやげ」のコーナーが設置してあり、多くの方がそこに立ち寄り、交流を深めておられました。

## 自分らしく生きるための終活研修会

### ～人生のもしもに備えよう～

本会では、老後の生活に不安を抱える高齢者やその家族から、相続や遺言、任意後見制度など、終活に関する様々な相談をお受けしています。

終活とは、人生の最後を見越した準備のことです。身の回りの物を整理したり、医療や介護が必要になった時の希望をまとめたり、亡くなった後の葬儀やお墓、相続などについて考えておく必要がありますが、決まったルールがないため、何から始めたらよいのかわからない方も多いのではないのでしょうか。

そこで、エンディングノートの書き方や成年後見制度、遺言、相続などについての研修会を下記のとおり開催します。ぜひ、ご参加ください。

参加  
無料

令和6年9月4日(水)  
10時～12時

会場 夢サイトかほ

エンディングノートで備える終活  
～カネ・モノ・コトの整理整頓～

矢野浩三行政書士事務所 行政書士 矢野 浩三さん

令和6年9月12日(木)  
10時～12時

会場 夢サイトかほ

認知症や病気になったらどうしたい？  
～延命治療や介護、葬儀、納骨のこと～

飯塚公証役場 公証人 吉田 光宏さん

令和6年9月24日(火)  
10時～12時

会場 稲築保健センター

財産をどうしたい？  
～家、土地、お金のこと～

加藤丈雄司法書士事務所 司法書士 加藤 丈雄さん

申し込み・お問い合わせは 嘉麻市社会福祉協議会 (☎0948-43-3511) までご連絡ください

# 報告及び収支決算報告

令和5年度に5つのセンターで受けた相談は前年度より612件増えて7,980件となりました。今年度は、困窮状態から脱却できた方から失業や病気などによる減収、子どもの進学で教育費が増えたことで家計が回らなくなったなどの再度の相談が増え、改めて伴走型支援の大切さを痛感しました。また、頼れる身寄りがまったくなく、いたとしても頼ることができない方から老後の不安に関する相談も増えていることから、それに対応する取り組みの必要性を強く感じた一年でもありました。経営状況は、資金収支計算書の事業活動収支差額が黒字であり、人件費の割合は65%未満で推移しているため安定しています。

この事業報告及び収支決算については、令和6年6月11日に開催された第85回理事会において承認され、6月26日に開催された第8回定時評議員会で承認されましたので、その概要を報告します。

## 法人経営部門

### 総務係

#### ●会議

- ・会長・副会長会議の開催 3回
- ・理事会の開催 4回
- ・定時評議員会の開催 1回
- ・臨時評議員会の開催 2回
- ・評議員選任・解任委員会の開催 2回
- ・苦情解決第三者委員会の開催 1回
- ・内部監査の実施 1回
- ・外部監査の実施 13回

#### ●職員人権研修

- ・テーマ「ふるさと筑豊を考える～炭鉱と人権～」 参加者14人

#### ●飲料水自動販売機設置事業

- ・販売本数 1,737本

#### ●本会建物(旧はぐるま工芸舎)解体工事及び原状回復工事

- ・施工期間 令和5年9月19日～10月9日
- ・借地(市有財産)の返還 令和5年10月11日



## 地域福祉推進部門

### 地域生活支援係

#### ●市受託事業

- ・配食サービス事業
    - 延べ利用者数 2,830人
    - 延べ配食数 55,637食
    - 一日平均配食数 152.0食
    - 朝食延べ提供数 4,971食
  - ・配達時利用者不在の場合の安否確認
    - 電話連絡 3,007回
    - 再訪問 702回
    - 緊急対応 3回
- ※本事業は、令和6年3月31日をもって指定業者としての期間が終了

#### ●独自事業

- ・チャイルドシートの貸出 23件
- ・紙おむつ宅配事業 利用者数 2人
- ・福祉機器(車いす)貸出 27件

#### ●子育てリユースセンターの運営

- ・延べ利用者 238人
- ・寄付物品 4,421点
- リユース品数 1,355点

#### ●アルミ缶等リサイクル事業

- ・換金及び総量 17回 1,208kg
- ・寄付者への回収袋の配布 209件



## かまボランティア・市民活動センター

#### ●ボランティア・市民活動センターの運営

- ・相談件数 161件
- ・新規登録件数
  - ボランティア団体 3グループ
  - 個人ボランティア 5人
- ・小修繕ボランティアフォローアップ講座の開講 1回 参加者 4人
- ・ボランティア運営委員会の開催 2回

#### ●災害ボランティアセンター事業

- ・嘉飯桂地区社協職員を対象とした研修会の実施 1回 参加職員 7人
- ・東峰村災害ボランティアセンター支援活動
  - 令和5年7月14日～8月6日(18日間)
  - 活動職員 34人
- ・嘉飯桂地区社協共同での久留米市への災害ボランティアバスの運行 2回 参加職員 5人



## 総合相談・地域づくり推進係

## かま生活支援・相談センター

## ●相談窓口の開設

- ・福祉なんでも相談(24時間365日)受け付け 1,766件
- ・弁護士による法律相談 42件
- ・心配ごと相談 25件
- ・公証人による無料相談 1件

## ●会員の募集及び拡充

- ・会員数 852件

## ●生活支援体制整備事業の推進(市受託事業)

- ・中学校区での協議体の開催 稲築西11回  
稲築東10回 碓井10回 山田10回 嘉穂11回
- ・全体会1回
- ・win win事業の推進  
手助けを必要とした福祉施設 1施設

## ●地域福祉部の拡充・活動支援(稲築地区)

- ・地域福祉部に対する活動助成 19件
- ・福祉推進員会の開催 6回 延べ出席者数 104人
- ・福祉推進員代表者会の開催 5回  
延べ出席者数 23人

●ふれあい・いきいきサロンの  
拡充・活動支援

- ・設置数 36カ所  
(稲築18カ所、碓井7カ所、  
山田5カ所、嘉穂6カ所)



## ●地域支えあい事業の推進

- ・提供回数 5回 提供時間 22時間15分
- ・利用会員数 48人 協力会員 26人

## ●社会福祉法人の社会貢献活動を広げるための事業推進

- ・かま福祉ネットワーク委員会加入法人 14法人22施設
- ・かま福祉ネットワーク委員会の開催 3回
- ・かま福祉ネットワーク委員会での支援 2件
- ・ふくおかライフレスキュー事業による支援 1件

## ●広報活動の推進

- ・広報紙「えがお」の発行 4回
- ・SNSによる情報発信 13回

## ●在宅介護者支援事業

- ・在宅介護者の集い定例会 11回 延べ参加者 32人
- ・認知症家族の集い定例会 11回 延べ参加者 36人

## ●空き家管理住まいるサービスの推進

- ・管理家屋 6軒 基本サービスの提供 66回
- ・オプションサービスの提供 2回

## ●バス待合所の管理(稲築地区)

- ・継続して管理するバス停  
27カ所
- ・無償譲渡 3カ所

## ●共同募金運動への協力

- ・福岡県共同募金嘉麻市支会  
が実施した街頭募金、戸別募  
金、職域募金、法人募金等への協力



## かま権利擁護センター

## ●相談件数 3,546件

## ●日常生活自立支援事業の推進

- ・福祉サービスの利用援助及び金銭管理  
新規契約件数 11件 利用者数 48人
- ・書類等預かりサービス  
新規契約件数 1件 利用者数 8人 保管物品 9点

## ●本会独自の地域福祉権利擁護事業の推進

- ・金銭管理・生活支援サービス  
新規契約件数 2件 利用者数 6人

## ●その他権利擁護支援の実施

- ・支援員会議の開催 12回
- ・権利擁護支援 運営委員会の開催 4回
- ・地域福祉権利擁護事業 運営審議会の開催 2回

## ●法人後見等の実施及び積極的受任

- ・受任者数 8人(成年後見 5人 保佐 3人)
- ・活動回数 131回 活動時間 180時間40分  
保管物品 11点
- ・定期監査の実施 4回

## かま自立相談支援センター

## ●自立相談支援事業(必須事業)

- ・相談件数 2,313件
- ・継続相談・支援回数 736回
- ・支援プランの策定 47件  
(自立支援30件 家計改善支援17件)
- ・支援調整会議の開催 12回

## ●就労支援

- ・情報提供 107回
- ・一般就労につながった件数  
9件

●家計改善支援事業  
(任意事業)

- ・相談件数 15件
- ・継続相談・支援回数 287回

## ●生活福祉資金貸付事業

- ・特例貸付 利用者への聞き取り調査  
電話調査件数 639件 実人数 339人
- ・通常貸付 相談件数 516件 貸付件数 21件  
貸付総額 10,947,000円

## ●フードバンク事業

- ・食品及び物品の協力件数 33件
- ・食品を提供した延べ回数 33回
- ・物品を提供した延べ回数 9回

## ●無料職業紹介所

- ・常用求人登録件数 41件
- ・求人登録企業 10件



## かまひきこもり相談支援センター

## ●相談件数 46件

## ●本人及び家族への支援事業

- 民生委員・児童委員を対象としたひきこもり勉強会の開催 参加者 13人

# 令和5年度 一般会計資金収支計算書

(単位：円)

| ●事業活動による収支        |                    |
|-------------------|--------------------|
| (収入)              |                    |
| 会費収入              | 1,031,000          |
| 寄附金収入             | 797,252            |
| 経常経費補助金収入         | 41,283,500         |
| 助成金収入             | 27,080             |
| 受託金収入             | 64,829,913         |
| 貸付事業収入            | 0                  |
| 事業収入              | 22,719,158         |
| 負担金収入             | 399,665            |
| 受取利息配当金収入         | 17,255             |
| その他の収入            | 368,370            |
| <b>事業活動収入計</b>    | <b>131,473,193</b> |
| (支出)              |                    |
| 人件費支出             | 81,132,118         |
| 事業費支出             | 33,129,047         |
| 事務費支出             | 7,149,417          |
| 貸付事業支出            | 0                  |
| 助成金支出             | 1,669,090          |
| 負担金支出             | 525,000            |
| その他の支出            | 0                  |
| <b>事業活動支出計</b>    | <b>123,604,672</b> |
| <b>事業活動資金収支差額</b> | <b>7,868,521</b>   |

| ●施設整備等による収支        |                   |
|--------------------|-------------------|
| (収入)               |                   |
| 施設整備等収入計           | 0                 |
| (支出)               |                   |
| 固定資産取得支出           | 345,400           |
| 固定資産取得支出除却・廃棄支出    | 2,695,000         |
| <b>施設整備等支出計</b>    | <b>3,040,400</b>  |
| <b>施設整備等資金収支差額</b> | <b>▲3,040,400</b> |

| ●その他の活動による収支        |                   |
|---------------------|-------------------|
| (収入)                |                   |
| サービス区分間繰入金収入        | 0                 |
| <b>その他の活動収入計</b>    | <b>0</b>          |
| (支出)                |                   |
| 積立資産支出              | 5,016,424         |
| サービス区分間繰入金支出        | 0                 |
| その他の活動による支出         | 2,465,160         |
| <b>その他の活動支出計</b>    | <b>7,481,584</b>  |
| <b>その他の活動資金収支差額</b> | <b>▲7,481,584</b> |

|                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ●予備費支出             | 0                 |
| <b>●当期資金収支差額合計</b> | <b>▲2,653,463</b> |
| ●前期末支払資金残高         | 94,441,547        |
| ●当期末支払資金残高         | 91,788,084        |

## 法人経営 INFORMATION

### 第85回理事会 《開催日》 令和6年6月11日（火）

- 【議案第290号】理事補欠選任候補者の定時評議員会への推薦について
- 【議案第291号】評議員補欠選任候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について
- 【議案第292号】令和5年度事業報告及び収支決算について 監査報告
- 【議案第293号】令和6年度第一次補正予算について
- 【議案第294号】各種委員会の委員選出について
- 【議案第295号】第8回定時評議員会の開催について
- 【報告第95号】定款第21条第4項に係る理事会報告事項について

### 第13回議員選任・解任委員会 《開催日》 令和6年6月17日（月）

- ・補欠評議員の選任について

### 第8回定時評議員会 《開催日》 令和6年6月26日（水）

- 【議案第121号】定款の一部変更について（再提出）
- 【議案第124号】補欠理事の選任について
- 【議案第125号】令和5年度事業報告及び収支決算について 監査報告
- 【議案第126号】令和6年度第一次補正予算について

#### 新理事の紹介

- ・令和6年6月26日に開催された第8回定時評議員会で新役員が選出されました。
- ・任期：令和6年6月26日から令和6年度会計年度にかかる定時評議員会の終結まで（令和7年6月予定） ※敬称略

| 選出区分      | 氏名    | 所属団体           |
|-----------|-------|----------------|
| 地域福祉推進委員会 | 中村 裕介 | 山田地域福祉推進委員会    |
| 行政職員      | 永島 祐樹 | 嘉麻市福祉事務所子育て支援課 |

#### 新評議員の紹介

- ・令和6年6月17日に開催された第13回評議員選任・解任委員会において新評議員が選任されました。
- ・任期：令和6年6月17日から令和6年度会計年度にかかる定時評議員会終結まで（令和7年6月予定） ※敬称略

| 選出区分      | 氏名    | 所属団体           |
|-----------|-------|----------------|
| 高等学校教職員   | 木下 祐彦 | 福岡県立稲築志耕館高等学校  |
| 社会福祉行政関係者 | 笹栗 令奈 | 嘉麻市福祉事務所子育て支援課 |

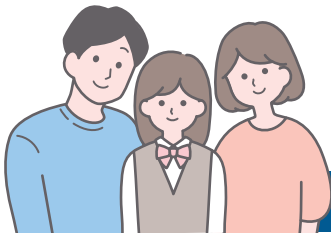
## 成年後見

### Q&A

### Q 任意後見監督人にはどのような役割がありますか？

**A** 任意後見契約は、家庭裁判所が任意後見監督人を選任した時から効力が生じます。任意後見人は、この時から本人に代わって委任された事務を行い、任意後見監督人は、任意後見人が任意後見契約の内容通りに適正に事務を遂行しているかを監督します。そのため、任意後見監督人には、弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門家が選任されることが多くなっています。





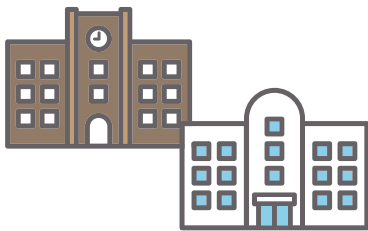
# 高校・大学等への進学を考える 学生、保護者のみなさまへ

～経済的理由から進学を諦めないために～

高校や大学、専門学校等への進学率は年々上昇していますが、昔に比べると学費は高騰しており、子どもの教育に係る費用の捻出に苦慮されている世帯も少なくありません。そのような家庭の事情から進学を諦めたり、進路を変更せざるを得ない学生もいるため、様々な機関において、学費の負担を軽減する施策があります。

学生のみなさんのなかには、まだ将来の夢がない、自分の将来についてイメージができないという方もいらっしゃると思いますが、今後、自分自身の将来について自由に思いをめぐらせ、経済的理由から将来の夢を諦めることがないよう、手がかりになればと思います。

まずは、自分の将来について具体的にイメージし、行きたい学校や学部を決めます。志望校のホームページを見たり、パンフレットなどの資料を取り寄せることで、より詳しく学校のことがわかります。できるだけ早いうちから、家庭内で話し合うことが大切です。受験する学校が絞れてきたら、卒業までの学費がいくらかかるのかをシミュレーションしましょう。学費といっても授業料だけではなく、受験費用や入学金のほか通学費や寮費、一人暮らしに必要なお金など、受験から卒業するまでに発生するお金は色々あります。



一般的に、高校の学費は公立で約154万円、私立で約316万円、大学の学費は国公立大学で約245万円、私立大学で約469万円といわれています。短大や専門学校に進学した場合でも約100～140万円ほどかかります。学費以外のお金を含めると、高額になりますので、奨学金制度を利用している方も多いです。奨学金等の申し込みは学校によって違いますが、夏ごろから始まりますので、利用したい場合は案内等に注意しておきましょう。

## 高校生等への修学支援

- ① **高等学校等就学支援金制度**… 授業料の一部または全部を支援する給付型の制度
- ② **高校生等奨学給付金**… 教科書、教材費など授業料以外の教育費を支援する給付型の制度
- ③ **福岡県高等学校奨学金**… 福岡県教育文化奨学財団が実施している貸与型の制度

## 大学生等への修学支援

- ① **高等教育の修学支援新制度**… 授業料や入学金が減免または免除される給付型の制度
- ② **日本学生支援機構奨学金**… 無利子の第一種と有利子の第二種があり、貸与型の奨学金

上記以外にも、ひとり親世帯が利用できる母子父子寡婦福祉資金貸付事業や嘉麻市の修学支援（奨学金貸与事業、通学等補助金）、社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度（教育支援費、就学支度費）、学校独自の奨学金制度、特別支援学校や定時制、通信制課程に通う学生を対象とした制度もありますので、奨学金制度等の利用を考えている場合は、一度調べてみるといいかもしれません。

## 生活福祉資金貸付制度の紹介

上記で紹介した教育支援資金（教育支援費・就学支度費）のほかにも、失業者等を対象とした総合支援資金や低所得者世帯等を対象とした福祉資金（住宅の補修費用、けがや病気の療養にかかる費用、エアコン等の生活必需品の購入にかかる費用）などさまざまな資金種類があります。なお、この制度は他法他施策が優先されますので、銀行等のローンが利用できない場合や親族等からの援助が難しい場合に申し込むことができます。種類によって、貸付条件や提出書類等が異なりますので、詳しくは本会までお問い合わせください。（☎0948-43-3511）

# かまボランティア・市民活動センター情報

かまボランティア・市民活動センター ☎0948-43-3511 FAX0948-43-3450

このコーナーでは、かまボランティア・市民活動センターに登録して活動している個人の方やグループを紹介しています。第5回は個人ボランティアとして活動する吉本卓生さんです。

## No.5 よしもとたくお 吉本卓生さん

### Q1 活動内容を教えてください。

A: 主に地域のいきいきサロンなどに出向いて、「救急要請が本当に必要なのか」「どのような時に呼ぶべきなのか」など救急車の上手な使い方について、救急救命士の経験を交えながらお話しています。その他、熱中症対策や応急処置の方法などの講話や研修についても、可能な範囲で対応するようにしています。

### Q2 活動を始めたきっかけを教えてください。

A: 令和4年の新型コロナウイルス感染症が蔓延している時期に、国などの方針やテレビの報道を聞いていて、住民の方が情報を理解するには分かりづらさや難しさがあると感じました。そこで、公務員の立場からではなく私自身が自発的に活動することで、みなさんに情報をより分かりやすく知ってもらえればという思いで始めました。

### Q3 活動をしていて良かったと感じるのはどのような時ですか。

A: お話をした後に、「内容が分かりやすかった」と言ってもらえるのが嬉しいですね。私もみなさんとなるべく近い距離感でかしまらず聞いても

らえるように努めていますし、分からないことがあれば遠慮なく質問してほしいです。

### Q4 活動をしていて大変なことはありますか。

A: このような活動を、嘉麻市のみなさんに知ってもらうという広報や周知が大変ですね。あと、救急救命士として現役で勤務していますので、ボランティアの依頼があっても日程を調整するのが難しく、希望に沿えないこともあります。

### Q5 今後の目標を聞かせてください。

A: 病気やケガなどの際に円滑に対応するためには、普段からの備えと地域の方との助け合いやつながりが大切だと思っています。そのような自助・共助の力を少しでも高められるように、自分が持っている知識を活かして、もっと活動を広げていきたいですね。そして嘉麻市が「安全で魅力あるまち」になってほしいです。



吉本さんへのボランティア依頼については、かまボランティア・市民活動センターまでお問い合わせください。

## 稲築・嘉穂・山田の各ライオンズクラブと災害時における協力体制に関する協定を締結

稲築・山田・嘉穂の各ライオンズクラブと本会は、令和6年5月28日、ふれあいハウスにおいて、災害時における協力体制に関する協定締結のための調印式を行いました。

この協定は、嘉麻市内において自然災害が発生した場合、本会が災害ボランティアセンターを設置・運営するにあたり、相互に協力して、災害ボランティア活動などの被災者支援活動を迅速かつ効果的に行うために必要な事項を定めたものです。

人的支援等のサポートは大変心強いものですので、ともに力を合わせて災害支援ができたらと思っています。」とあいさつをしました。

また、ライオンズクラブを代表して、ライオンズクラブ国際協会337-A地区3R-3Zの榎井文江ゾーンチェアパーソンが「私たちライオンズクラブは地域のみなさまと共にありたいと常に願っております。何もないことが一番ではありますが、もし災害が発生した際には、私どもライオンズクラブと嘉麻市社会福祉協議会が協定に基づいて迅速に動くことができたいと思っています。」とあいさつされました。

災害発生時にこの協定に基づいて協力して災害支援活動を行っていくためにも、情報を共有したり、一緒に研修に参加するなど連携を図っていきたくと思っています。

協定の締結を受け、本会の坂口会長は「ライオンズクラブ会員のみなさまが持つ専門性を活かした資機材の提供や





災害等で水が流れない時の

# トイレ対策を紹介

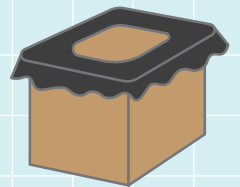
## 自宅のトイレを工夫して

- ①便器に大きめのポリ袋をかぶせ、便座を下ろします。
- ②下ろした便座にさらに袋をかぶせます。
- ③袋の中におむつやペット用シートなど吸水性があるものを敷きます。
- ④捨てる時は袋をしっかり結んでまとめ、ゴミ収集ができるようになったら自治体の指示に従って捨てましょう。



## 段ボールを使った簡易トイレ

- ①厚手の丈夫な段ボールで箱を作り、上に楕円形の穴を開けます。
  - ②ポリ袋をかぶせます。かぶせる袋を二重にすると段ボールが汚れにくくなります。
  - ③袋の中におむつやペット用シートなど吸水性があるものを敷きます。なければ新聞紙でも代用できます。
- ※バケツでも代用できますが、何度も使うと弱くなってしまいます。また、体重をかけすぎないように注意しましょう。



## 市販の携帯用トイレ

便座付きの組み立て式簡易トイレや洋式トイレに専用シートを設置して使うトイレ、車内でも使用できる携帯トイレセットなどが販売されています。



これからの人生に備えて

# エンディングノートを書いてみよう

エンディングノートとは文字どおり、自分の人生の終末について記したノートのことです。万が一に備えて、家族や友人に伝えておきたいことや、自分の希望などを書き留めておくことができます。記入しやすい専用のノートを利用することもできますが、普通のノートや手紙形式でも大丈夫です。遺言書のように法的効力がないので、気軽に書いて何度でも書き直すこともできます。

エンディングノートは、いざという時に備えられるだけでなく、自分の人生を振り返り、自分を見つめ直し、今後に生かすために頭を整理できるというメリットもあります。



## エンディングノートの書き方

書き残す項目について特に決まりはありませんが、残された家族のためのノートである以上、終末期医療や葬儀・お墓などの希望や連絡先、財産などの情報を記しておくことも大切です。

### おすすめの11項目

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ① 自分の基本情報について  | ⑦ 医療・介護について  |
| ② 財産・資産について    | ⑧ 葬儀・お墓について  |
| ③ 身の回りのことについて  | ⑨ 相続・遺言書について |
| ④ 家族・親族について    | ⑩ 連絡先        |
| ⑤ 親しい友人・知人について | ⑪ 自分からのメッセージ |
| ⑥ ペットについて      |              |

## エンディングノートを書き終えたら

エンディングノートには重要な情報が満載です。自己責任のもと簡単に見つからない場所に厳重に保管しましょう。ただし見つけるのに苦労する場所だといざという時に見つけられない恐れもありますので、信頼できる親族に存在を教えおくのも一つの方法です。エンディングノートは書いたら終わりというわけではありません。定期的に見直して、心境や身体的な変化、資産状況などが変わった時は書き直すようにしましょう。

令和6年8月・9月・10月の

総合相談

要予約  
無料

法律相談

1組30分間まで

とき 8月1日(木)13時～16時

ところ 稲築地区公民館

とき 9月5日(木)13時～16時

ところ ふれあいハウス

とき 10月3日(木)13時～16時

ところ 稲築地区公民館

公証人による無料相談

(遺言、養育費、任意後見など)

1組1時間まで

とき 8月20日(火)

13時～16時

ところ 稲築地区公民館

とき 10月8日(火)

13時～16時

ところ 稲築地区公民館

終活相談会

(相続、遺言、任意後見契約、死

後事務委任など)

1組1時間まで

とき 9月10日(火)13時～16時

ところ 稲築地区公民館

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会

☎0948-43-3511

ご案内

在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々が、色々な情報交換をつうじて、楽しくリフレッシュしています。

●8月29日(木)

稲築地区公民館(岩崎1141番地)

●9月19日(木)

ふれあいハウス(上山田502番地6)

●10月17日(木)

稲築地区公民館(岩崎1141番地)

※時間はいずれも13時～1時間程度です。

日時や会場が変更になることもありますので、事前にご連絡ください。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

●9月18日(水)

山田生涯学習館にて(上山田1347番地10)

●10月16日(水)

夢サイトかほにて(大隈町1228番地1)

※時間は13時30分～1時間程度です。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-43-3511

E-mail: tiiki@kama-shakyo.com

ひきこもり家族の会

ひきこもりの家族を持たれている方々と、色々な悩みを話したり、情報交換をしています。

毎月第2水曜日 13:30～14:30

●8月14日(水)

●9月11日(水)

●10月9日(水)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

毎週木曜日 13:30～15:30

●8月1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)

●9月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)

●10月3日(木)、10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)

※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所は寄ってこハウス(漆生878番地1)です。日時等が変更や休止になることもありますので、事前にご連絡ください。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会

かまひきこもり相談支援センター

E-mail: kizuna@kama-shakyo.com



香典返し・寄附

4月1日～6月30日受付分

香典返し

みなさまの善意、心より厚くお礼申し上げます

|    |   |     |   |    |   |    |   |      |   |      |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |    |   |
|----|---|-----|---|----|---|----|---|------|---|------|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|----|---|
| 親族 | 故 | 親族  | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 | 親族   | 故 | 親族   | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 | 親族 | 故 |
| 下益 | 柿 | 中田上 | 此 | 神幸 | 武 | 西郷 | 中 | 下口井西 | 犬 | 上口井下 | 西 | 西  | 西 | 西  | 西 | 西  | 西 | 西  | 西 | 西  | 西 | 西  | 西 |
| 坂  | 塚 | 塚   | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 | 塚    | 塚 | 塚    | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 | 塚  | 塚 |
| 繁  | み | ミ   | 久 | 紀  | 和 | 信  | 信 | 勝    | 勝 | 正    | 正 | 正  | 正 | 正  | 正 | 正  | 正 | 正  | 正 | 正  | 正 | 正  | 正 |
| 男  | 子 | 子   | 仁 | 美  | 美 | 安  | 安 | 美    | 美 | 信    | 信 | 信  | 信 | 信  | 信 | 信  | 信 | 信  | 信 | 信  | 信 | 信  | 信 |
| 様  | 様 | 様   | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 | 様    | 様 | 様    | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 | 様  | 様 |

【三戸町】

親族 匿 名 様  
故 匿 名 様

【嘉穂才田】

親族 浦田 智恵美 様  
故 浦田 国雄 様

一般寄附

【漆生中央】

松田 茂 様  
渡辺喜三子 様

【木城】

嘉穂の名水愛好者一同 様

物品寄附

【子育てリユース】

漆生中央 新見 慶子 様  
百々谷 疋田かおり 様  
大橋 石井さやか 様  
貞月 手島 紀子 様  
市外 福岡 綾 様

【アルミ缶】

漆生中央 松田 茂 様  
漆生南都 市原登志彦 様  
〇春 高木久美子 様  
平第二 西坂 勝正 様  
漆生東 匿 名 様  
熊ヶ畑第二 石橋 和稔 様  
百々谷 山中 輝美 様  
天神 島田 睦男 様  
愚童の庵 様

下宮 三好 邦央 様

中益 野見山佳乃 様

鴨生北町行政区8組 様

六四田老人クラブ 様

(有)小西モーターズ 様

(株)富士フロンエネルギー 様

【アルミ】

古河 塚原 京子 様

【リングプル】

〇春 高木久美子 様

熊本 中島 政美 様

熊ヶ畑第二 石橋 和稔 様

下宮 三好 邦央 様

ゆっぴが丘 松岡 康則 様

稲築ライオンズクラブ 様

六四田老人クラブ 様

かま手話の会 様

【古切手】

教育ナビゲーション(株) 様

六四田老人クラブ 様

嘉麻市役所 市民税係 様

嘉麻市福祉事務所 様

高齢者介護課 様

生活支援課 様

社会福祉課 様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。(敬称を省略させていただきます。順不同で掲載しています。)

4月1日〜6月30日受付分

【漆生本村】 白水舞

【漆生中央】 松田茂

【漆生南都】 (株)上瀧組(5〇) 中村妙子、林ひろ子、岩田勇治、東村芳枝、松田明子、奈須真三、大場清勝、佐藤勝美、西田幸子、松宮憲司、西田松次、花村和子、宮崎ミチ子、西岡博子、室園宏子、大野順子、飯野公子、田中麗子、聖匠会、東忠登、濱田和義、藤井タキ子、手島美恵子、石脇聰

【〇春】 吉田文平(2〇)

【鴨生第二】 鴨生第二行政区(20〇)

【鴨生町】 鴨生町行政区(20〇)

【辻中籠】 草場ミサカ、山口和子、山本興司、永水清子、中並隆、坂田清文、中並尚康、永水秀一、松俵茂子、永水米

蔵、小林喜之、中並龍夫、永水恭典、中條凌一、永水元和、穴見英徳、篠崎賢豪、緒方宏蔵、小林サツキ、野見山麗、高木ふじ子、谷〇久男、永水敏光、手嶋廣子、今宮博美、松岡勝利、永水修一、高木かつみ、川波照代、上提政明、米原太輔、後藤一雄、熊谷忠、藤本ミツ工、土合勝典、曾我勝博、田上義雄、國武光成、手島幸弘、田中文子、永水久喜、島田照子、稗田恭子、平田優男、有吉美智代、奥園多美子、瀧本貞子、半田正市、脇田洋、千代野一雄、大山伸夫、大山健、松岡教知、大山章、大山時彦、曾我秀治、田代英子、花田光隆、築地原禎子、水上博幸、笹月光広、曾我行雄、松岡宏人

【銭代坊】 岩永みさ子、荒田春美(2〇) 野田義則(2〇) 荒田和子、山下三千子、丸小野スエ子、宮崎静香、荒田加代子、東郷清子(2〇) 荒田かつ子、山下信子

【枝坂】 園田喜久、宮崎誠、土屋光一、上田歌子、中村時和、中谷研一、笹栗孝助、尾畑千鶴子、森章枝、福田国広、出嶋浩一、馬場敦志、畑山広光、山田敏彦、前橋シゲ子、高下妙子、辻塚信幸、中村敏幸、千代田由紀生、小田勇雄、東義隆、甲木睦也、田中奈保美、藤野學、岡本拓彦、西坂和子、橋本玲子、金丸洋一、手島省治、駒山弘治、川端美恵、永富久子、那須勝彦、松隈増美、羽野隆男、佐藤吉晴、田島勝子、草場辰巳、和田勝雄、志水慎吾、朝比奈昌一、石田利夫、松園勇、神崎敏幸、山下翔伍、永恵正美、能登原尚代、奥迫陽子、朝倉英紀、田中英美、清家治俊、田中祐資、宮原由美、阪田幸之助、谷〇富美枝、辻田由利、草野忍、小陣美登里、跡部静代、麻生光晴、辻在成、橘三千治(2〇)、鶴元明子

【熊本】 中島政美

【上白井上】 岩井久子

【下白井西】 小川史佳(2〇)

【熊ヶ畑第二】 大里和久、大里美郁

【中央】 渡辺進(2〇)

【原町】 長松克巳

【昭和】 伊藤美穂(2〇)

【下牛隈】 匿名

【市外】 山下あゆみ(2〇)



ふるさとへの  
手紙No.  
179

三重県四日市市在住

まつおか まさき  
松岡 将希さん

旧碓井町出身

## 思い出と感謝

ふるさとを離れてもう10年  
になります。

僕がふるさとを出たきっかけはバレーボールでした。家族みんながバレーをしていて、僕も物心ついたときにはすでにバレーをしていました。Jリーグでは、おっかない監督と恐怖でしかないコーチ（父）、練習がある日はほとんど泣かされ、バレーなんて辞めてやる！と思いつながら過ごしていました。中学にあがったときに初めて、先輩のおかげで「バレーが楽しい！続け

たい！」と思うことができました。

また、顧問の先生のおかげでバレーの技術はもちろん人間力も鍛え上げられました。今となっては、ここまで続けることができ、いつの間にか夢になっていたVリーグにもなることができている。たなつて思います！そしてどれだけ辞めたいと言っても「最後までやりなさい」と続けさせてくれた両親に、とても感謝しています。もし辞めていたら何をしていたんだろう：なんて思う時もたまにあるけれど、全部ひっくり返して、自分が育ったこの町や環境、そしてここで出会えた人たちとバレーができたことは僕の財産であり最高の思い出です！



## 編集後記



しんじ

任意後見という言葉は、あまり耳慣れないかもしれませんが。任意後見制度は終活を考えるときに必要な情報のひとつだと思います。もっと知りたい、相談したいという方は、終活サポートセンターや終活相談会をご利用ください。



おがわ

エンディングノートの書き方（P9）や終活に関する研修会の案内（P3）を掲載しています。既に終活に取り組んでいる方、始めたいけど何をしたらよいのかお悩みの方は、ぜひご参加ください。



さかもと

「軽症者が救急車を利用することにより、重症者が命を落とすこともある」という吉本さんの話を聞いて、病状をよく見て適切に救急要請をする必要があるとあらためて感じました。



よしだ

泊まり込みでの災害ボランティアセンターの応援は初めてで出発前は不安もありましたが、一緒に活動した社協職員の方から助言をもらい、無事に終えました。今回同様、これからも社協同士の横のつながりを広げていきたいと思っています。



かく

生活福祉資金の貸付は、ただお金を貸すだけの制度ではありません。様々なお話をお聞きし、貸付をおこなうことで、今後の家計の見通しが立ったり、生活の立て直しの一助となればと思いますので、まずはご相談ください。



ながすえ

災害時、迅速に協力体制を整えるためには、平常時から様々な企業や団体とつながることが大切なため、本市だけでなく近隣市町村にある企業や団体とのつながりを作っていきたいです。

## 社協だよりクイズ

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で図書券(千円分)を2名の方にプレゼントします。



## 問題

社協職員が被災地の珠洲市へ行った記事を掲載していますが、発災後にボランティアの受け入れが始まったのはいつからでしょうか？

- (1) 1月2日
- (2) 2月3日
- (3) 3月4日



## 応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、令和6年10月31日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。

## 送付先

〒821-0012 嘉麻市上山田502番地6  
嘉麻市社会福祉協議会  
E-mail: tiiki@kama-shakyo.com



## 前号のクイズの答え

## (3) ウエディングドレス

お母さんが作ったドレスを身にまとった娘さんは、さぞかし喜んだことと思います。

応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。

・かま老後の安心サポート事業体系図を見て、色々なことが分かりました。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。